

子どもたちのために 大人ができること

～メディアにむしばまれる子どもたち～



コバトン



携帯用QRコード

埼玉県立久喜図書館 自然科学・技術資料担当
埼玉県久喜市下早見85-5 Tel : 0480-21-2659

スマホをちょっと脇に置いて、
子どもたちとふれ合ってみませんか？
テレビやゲームを消して、
子どもたちと会話をしていませんか？
家族で共有する時間。それはかけがえのない時間です。



外に出て体を動かす。
たくさん会話をする。
本を読んであげる。
子どもたちのためにできることはたくさんあります。
子どもたちとたっぷり見つめ合って、
心から向き合ってみませんか？

今回の資料展示では、
子どもたちを取り巻く問題から脳の仕組み、
子どもたちのためにできることまで、
幅広い資料をご紹介します。

1

子どもたちを取り巻く
問題



2

脳について知る



3

子どもたちのために
大人ができること

書名	著〔編〕者	出版社	出版年月	請求記号
1 子どもたちを取り巻く問題				
ゲーム脳の恐怖	森昭雄／著	日本放送出版協会	2002.7	491.371/ケム
子供と大人のメンタルヘルスがわかる本 精神と行動の異変を理解するためのポイント40	十一元三／著	講談社	2014.9	493.7/コト
インターネット・ゲーム依存症 ネットゲからスマホまで	岡田尊司／著	文藝春秋	2014.12	493.74/イン
テレビ画面の幻想と弊害 むかつく・キレル・不登校の彼方にあるもの	田澤雄作／著	悠飛社	2003.5	493.9/テレ
眠りを奪われた子どもたち	神山潤／〔著〕	岩波書店	2004.4	493.9/ネム
日本の子どもの自尊感情はなぜ低いのか 児童精神科医の現場報告	古荘純一／著	光文社	2009.5	493.93/ニホ
ITに殺される子どもたち 蔓延するゲーム脳	森昭雄／著	講談社	2004.7	493.937/アイ
講座＊子どもの心療科	杉山登志郎／編著	講談社	2009.10	493.937/コウ
小学生が「うつ」で自殺している 臨床現場からの緊急報告	植木理恵／著	扶桑社	2009.9	493.937/シヨ
入門子どもの精神疾患 悩みと病気の境界線	山登敬之、斎藤環／編	日本評論社	2011.9	493.937/ニコ
子供のインターネット&スマホ事情 知っていますか？子供のネットトラブル		埼玉県消費生活支援センター	2014.3	S547/コト
いま、子どもたちがあぶない！ 子ども・絵本・メディア	斎藤惇夫／〔ほか〕著	古今社	2006.8	J371.45/イマ
【熊谷】ケータイを持ったサル 「人間らしさ」の崩壊	正高信男／著	中央公論新社	2003.9	367.3/ケタ
【熊谷】親は知らない ネットの闇に吸い込まれる子どもたち	読売新聞社会部／著	中央公論新社	2010.11	367.61/オヤ
【熊谷】子供がケータイを持ってはいけないか？	小寺信良／著	ポット出版	2011.9	367.61/コト
【熊谷】子どものケータイー危険な解放区	下田博次／著	集英社	2010.7	367.61/コト
【熊谷】ユビキタス社会の中での子どもの成長 ケータイ時代を生きる子どもたち	深谷昌志／編著 深谷和子／編著	ハーベスト社	2010.7	367.61/ユビ
【熊谷】コンピュータが子どもの心を変える	ジェーン・ハーリー／著 西村辨作／訳	大修館書店	1999.11	371.45/コン
【外部】殺意をえがく子どもたち 大人への警告	三沢直子／著	学陽書房	1998.4	371.45/サツ
【外部】人間になれない子どもたち 現代子育ての落とし穴	清川輝基／著	榊出版	2003.4	367/ニン
【外部】しゃべらない子どもたち・ 笑わない子どもたち・遊べない子どもたち テレビ・ビデオ・ゲームづけの生活をやめれば 子どもは変わる	片岡直樹、 山崎雅保／共著	メタモル出版	2003.12	493/シヤ
【熊谷】日本子ども資料年鑑 2016 巻頭特集：子どものメンタルヘルスを取り巻く現状と 今後の可能性	母子愛育会 愛育研究所／編	KTC中央出版	2016.2	R367.61/ニホ
【児童書】気をつけよう！スマートフォン 1 スマートフォンとインターネット	小寺信良／著	汐文社	2014.10	694/キオ
【児童書】気をつけよう！スマートフォン 2 SNSとメッセージ	小寺信良／著	汐文社	2015.1	694/キオ
【児童書】気をつけよう！スマートフォン 3 つながり依存	小寺信良／著	汐文社	2015.3	694/キオ
【児童書】次はキミの番かもしれない …本当に怖いスマホの話	遠藤美季／監修	金の星社	2015.3	694/ツキ
【児童書】ママのスマホになりたい	のぶみ／さく	WAVE出版	2016.8	E/ノ7001

書名	著〔編〕者	出版社	出版年月	請求記号
2 脳について知る				
10代の脳 反抗期と思春期の子どもにどう対処するか	フランス・ジェンセン、 エイミー・エリス・ナット／著	文藝春秋	2015.12	491.371/シユ
図解入門* よくわかる最新「脳」の基本としくみ 脳のメカニズムを図解する！	後藤和宏／監修	秀和システム	2009.3	491.371/スカ
プロが教える脳のすべてがわかる本 脳の構造と機能、感覚のしくみから、脳科学の 最前線まで	岩田誠／監修	ナツメ社	2011.8	491.371/フコ
赤ちゃん和脳科学	小西行郎／著	集英社	2003.5	599/アカ
【熊谷】子どもの脳が危ない	福島章／著	PHP研究所	2000.1	371.45/コト
3 子どもたちのために 大人ができること				
気づいて！こどもの心のSOS こどもの心の病全書	星野仁彦／著	ヴォイス	2006.7	493.937/キス
子どものミカタ 不登校・うつ・発達障害思春期以上、病気未満との つきあい方	山登敬之／著	日本評論社	2014.12	493.937/コト
子どものメンタルヘルスがわかる本 わが子のことが気になりはじめた親のための ガイドブック	スティーブン・V.ファラオーネ／著 豊田英子／訳	明石書店	2007.9	493.937/コト
子どものうつ病 理解と回復のために	猪子香代／著	慶應義塾大学 出版会	2012.10	493.937/コト
子どものための小さな援助論 こころの科学叢書	鈴木啓嗣／著	日本評論社	2011.6	493.937/コト
四快のすすめ 子どもの「快眠・快食・快便・快動」を取り戻す	神山潤／編	新曜社	2011.10	498.7/ヨン
赤ちゃんとお手てで話そう 親子で楽しむベビー・サイン	吉中みちる、 吉中まさくに／著	実業之日本社	2002.9	599/アカ
子供のためのトリガーポイントマッサージ& タッチ 病気の仕組みとツボの位置がよくわかる	DONNA FINANDO／著	緑書房	2014.6	599/コト
脳が元気になる読み聞かせ 子どもと本との楽しい出会い	関可明／著	一光社	2002.4	J019.5/ノウ
読む力は生きる力	脇明子／著	岩波書店	2005.1	J019.5/ヨム
地域を変えた「絵本の読み聞かせ」のキセキ シニアボランティアはソーシャルキャピタルの源泉	世代間交流プロジェクト 「りぷりんと・ネットワーク」／編著	ライフ出版社	2015.4	J019.53/チイ
0歳からの親子で楽しむあかちゃんえほん	埼玉県立久喜図書館 子ども読書支援センター／編	埼玉県立久喜図書館 子ども読書支援センター	2013.3	J028.09/アカ
絵本で楽しむ孫育て おじいちゃんの出番！	草谷桂子／著	大月書店	2006.9	J379.9/エホ
本をとおして子どもとつきあう 日ようびのおとうさんへ	宮川健郎／著	日本標準	2004.11	J379.9/ホン
読み聞かせは心の脳に届く 「ダメ」がわかって、やる気になる子に育てよう	泰羅雅登／著	くもん出版	2009.7	J379.9/ヨミ
12のわらべうたえほん あかちゃんのごきげんがよくなる	小林衛己子／編 あべななえ／絵	ハッピーオウル社	2006.10	J599/シユ
みんなであそぶわらべうた 日本傑作絵本シリーズ	近藤信子／編・遊び方指導 梶山俊夫／絵	福音館書店	1997.1	E/カン002
【熊谷】メディアにむしばまれる子どもたち 小児科医からのメッセージ	田澤雄作／著	教文館	2015.9	371.45/メテ

書名	著〔編〕者	出版社	出版年月	請求記号
【外部】ヒトが人間になる さくら・さくらんぼ保育園の365日 写真集	川島浩／写真 斎藤公子／文	太郎次郎社	1984.4	376.1/Ka97
【外部】まなざしの誕生 赤ちゃん学革命	下条信輔／著	新曜社	1988.4	376.1/マ

4 雑誌

- 刊行後2年以上が経過すると資料保存のために貸出できませんが、コピーは可能です。

特集名・論文名	誌名	ページ数	巻号	出版年月
子どもとSNS	教育と医学	p64-92	62(2)	2014.2
子どものネット(スマホ)依存の危険	教育と医学	p52-83	63(1)	2015.1
疲れやすい子：小児慢性疲労症候群	教育と医学	p58-83	64(6)	2016.6
メディア漬けの子どもたち	子どものしあわせ	p9-27	683	2008.1
ITと子どもの未来	子どもの文化	p6-157	48(7)	2016.8
スマホ時代の子どもたち	児童心理	p773-890	70(11)	2016.7
安心安全な「青少年とメディア・ネット」の関係とは	社会教育	p4-47	69(7)	2014.7
田澤雄作 「過剰な映像メディアとの接触は「親子の絆」を 障害する」	食べもの文化	p13-20	388	2008.5
田澤雄作 「子どもの不定愁訴とテレビ・テレビゲーム」	日本醫事新報	p85	4126	2003.5.24
スマホに子守りをさせないで	母の友	p54-65	731	2014.4

5 インターネットサイト

子どもとメディアについて調べるためのウェブサイトを紹介します。

日本小児科医会 (<http://jpa.umin.jp/media.html>)

小児の保健、医療および福祉の充実、向上を図るための事業を行い、小児の心身の健全な発達に寄与する事を目的としている団体です。

2004年に「子どもとメディア」の問題に対する提言を行ないました。こちらのサイトで全文をご覧いただけます。

また、提言ポスターもダウンロードできます。

仙台医療センター (<https://www.snh.go.jp/Subject/07/pediatrics.html>)

『メディアにむしばまれる子どもたち』の著者、田澤雄作先生がおられる病院のサイトです。

「テレビ・ビデオ・ゲームの影響を考えよう」と題して、具体的提言、予防と対策などの情報が紹介されています。

- リストの資料は、『日本子ども資料年鑑 2016』と刊行後2年を経過した雑誌以外、すべて貸出が可能です。
- 【児童書】とある資料は、展示期間以外は1階の子ども図書室で貸出しています。
- 【熊谷】【外部】とある資料は、展示期間以外はそれぞれ「熊谷図書館」「外部書庫」にあります。久喜図書館にお取り寄せできますので、お申し付けください。
- お近くの図書館を通してお取り寄せすることもできます。



埼玉県のマスコット「さいたまっち」